

令和 7 年 1 2 月 2 日
消 防 庁

消防分野における最新技術活用検証事業に係る 検証技術の募集

消防庁では、令和 7 年度より、関係省庁（内閣府科学技術・イノベーション推進事務局、内閣府防災、文部科学省、経済産業省）や研究機関等（情報通信研究機構、防災科学技術研究所、福島イノベーション・コースト構想推進機構）、消防機関と連携し、「消防分野における最新技術活用検証事業」を実施することとしました。

本事業は、内閣府事前防災対策推進費を活用して、スタートアップ企業等が開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものについて、消防機関とのマッチング、現場検証、横展開を通じて、消防分野への最新技術導入に係る手法の確立を図るものです。

このたび、消防機関等と連携してテストフィールドにおいて検証を行うこととしました。つきましては、検証を実施する技術を募集します。

なお、テストフィールドにおける検証で高評価を得たものについては、消防本部において実地検証を実施する予定です。

1 概要

「消防分野における最新技術活用検証事業」において、消防分野における有効性の検証を実施する技術を募集します。

「消防分野における最新技術活用検証事業」の概要は次のホームページ参照ください。

内閣府ホームページ

(<https://www.bousai.go.jp/taisaku/suishinhi/pdf/saitaku05.pdf>)

2 募集期間

令和 7 年 1 2 月 2 日（火） ～ 1 2 月 2 2 日（月） 1 7 時まで

3 応募条件

次のうち、いずれかに該当する技術であること。

○内閣府、文部科学省、経済産業省が実施する研究開発事業において研究された、または現在研究が進められている技術（例えば、SIP や SBIR 制度に係る事業など）

○情報通信研究機構、防災科学技術研究所、福島イノベーション・コースト構想推進

機構において研究された、または現在研究が進められている技術
○内閣府「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」に登録している技術

4 募集する技術

次の技術を募集します。

(1) AI とドローンを活用した災害被害状況把握技術

AI とドローンを活用し、災害現場を空撮・解析して被害状況や被害発生位置を迅速に把握することができる技術

(2) ドローンを活用した夜間の情報収集技術

ドローンを活用し、夜間において火災や山岳遭難者を発見することができる技術

(3) パワーアシストスーツ

救急活動以外の消防活動において利活用が期待されるパワーアシストスーツ

5 応募方法

本募集は、検証を実施する技術の調達に関する入札参加を前提としています。入札公告URLをご確認いただき、入札説明書に従って応募してください。

<https://www.fdma.go.jp/pressrelease/bidding/2025/>

6 その他

4に示す技術以外で、消防機関等向けにデモンストレーションの実施を希望される場合は、以下の Web 入力フォームから、必要情報を入力して12月15日（月）17時までに応募してください。なお、応募者多数の場合は、選考を行いますのであらかじめご了承ください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJJi0qyMEVxNhOTRE_MqUvHz1vZDimRO2wFow3dURjJVQjE2TzICMTJUQkhTM0c4TjRFV0FQOS4u



【お問合せ先】

消防庁技術戦略室

中嶋、西田、岩井、佐々木

電話：03-5253-7541

e-mail：gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください